

採卵鶏へのブドウ搾りかす給与効果

— 卵黄中のポリフェノール、ビタミンEが増加傾向 —

畜産研究所

養鶏業において、飼料原料は主に輸入に依存しており、価格が変動しやすい状況です。そこで、相場に左右されない国産飼料資源として、**県内のワイン工場で発生するブドウ搾りかすを活用**する方法を検討しましたので、紹介します。

飼料の調製

ブドウ搾りかすをサイレージ化



給与メニュー

区		粗タンパク質 (CP) (%)	代謝エネルギー (ME) (kcal/kg)	カルシウム (Ca) (mg/100g)	リン (P) (mg/100g)
対照区	100% 採卵鶏用飼料 (成鶏用)	17.2	2,830	2.6	0.5
試験区	90% 採卵鶏用飼料 + 10% ブドウ搾りかす	16.2	2,705	2.4	0.5

混合飼料 (試験区)



試験結果

卵黄中の成分の違いは？



対照区と比較して卵黄中のポリフェノール、ビタミンEは増加傾向

国産飼料資源を用いたことで安心・安全かつ付加価値の高い鶏卵に！！

ブドウ搾りかす入り飼料の嗜好性、発育への影響は？

区	体重 (kg)	飼料摂取量 (g/日)	飼料要求率	産卵率 (%)
対照区	1.7	103.7	1.9	95.6
試験区	1.7	109.7	2.0	96.9

ブドウ搾りかすの嗜好性は良好

発育や鶏卵の生産性に影響なし

補足

混合飼料は、卵黄色がやや薄くなる傾向があります。色を濃くしたい場合は、パプリカ等の給与が効果的です。

お問い合わせ

畜産研究所 中小家畜・シャモロック部 (TEL0175-64-2790)